



2022年12月26日

各 位

会社名 株式会社 エル テ ス
代表者名 代表取締役社長 菅原 貴弘
(コード番号：3967 東証グロース)
問合せ先 取締役 経営戦略本部長 佐藤 哲朗
(TEL. 03-6550-9280)

株式会社ネクスグループとの資本業務提携契約締結に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、株式会社ネクスグループ（以下、「ネクスグループ」といいます。）との間において資本業務提携契約を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

1. 資本業務提携の理由

当社は、「健全にテクノロジーが発展する豊かなデジタル社会を守り、デジタル社会にとってなくてはならない存在となること」をビジョンに掲げ、テクノロジーの発展とともに顕在化するデジタルリスクに対するマネジメントの第一人者として事業展開を行ってまいりました。今般、ブロックチェーン技術の発展とともに暗号資産やNFTの流通が急速に拡大する中で、マーケットの安全を守り、取引における不正を未然に防止するソリューションを提供することは、当社が取り組むべき課題であると認識しております。

また、当社がグループ会社の株式会社JAPANDX、株式会社メタウンとともに展開するDX推進事業では、「WEB3タウン」である岩手県紫波町とも連携し、DAO（分散型自立組織）の構築支援（※1）やメタバース上のシミュレーションを活用したスマートシティ構想（※2）など、Web3.0領域での取り組みを推進しております。当該領域での事業展開の鍵となるのが、DAOやメタバース上における、暗号資産やNFTを用いたトークンエコノミーの確立です。プロパティ・マネジメントを中心とする不動産領域においても、取引でのトークンの活用を構想しております（※3）。

ネクスグループは、メタバース・デジタルコンテンツ事業、IoT関連事業、暗号資産・ブロックチェーン事業を中核事業としており、仮想通貨「ネクスコイン」を発行するなど当該領域における確かな知見と実績を有する企業です。

今回の資本業務提携により、ネクスグループの持つブロックチェーン技術やトークンの取引に関する知見を得ることで、当社の企図するトークンエコノミーに関連するセキュリティサービスの実装を加速させます。また、ネクスグループや関連会社の暗号資産や取引所を活用することで、紫波町にて構築予定のDAOにおけるトークンエコノミーの確立を目指します。

※1：2022年6月1日付 当社ニュースリリース参照 (<https://eltes.co.jp/news/release/5379/>)

※2：2022年5月9日付 当社ニュースリリース参照 (<https://eltes.co.jp/news/release/5348/>)

※3：将来的に当社グループが暗号資産の発行・取得を行うことも含めて検討しておりますが、現時点で当社グループがネクスコイン及びその他暗号資産を取得する具体的な予定はございません。

2. 資本業務提携の内容

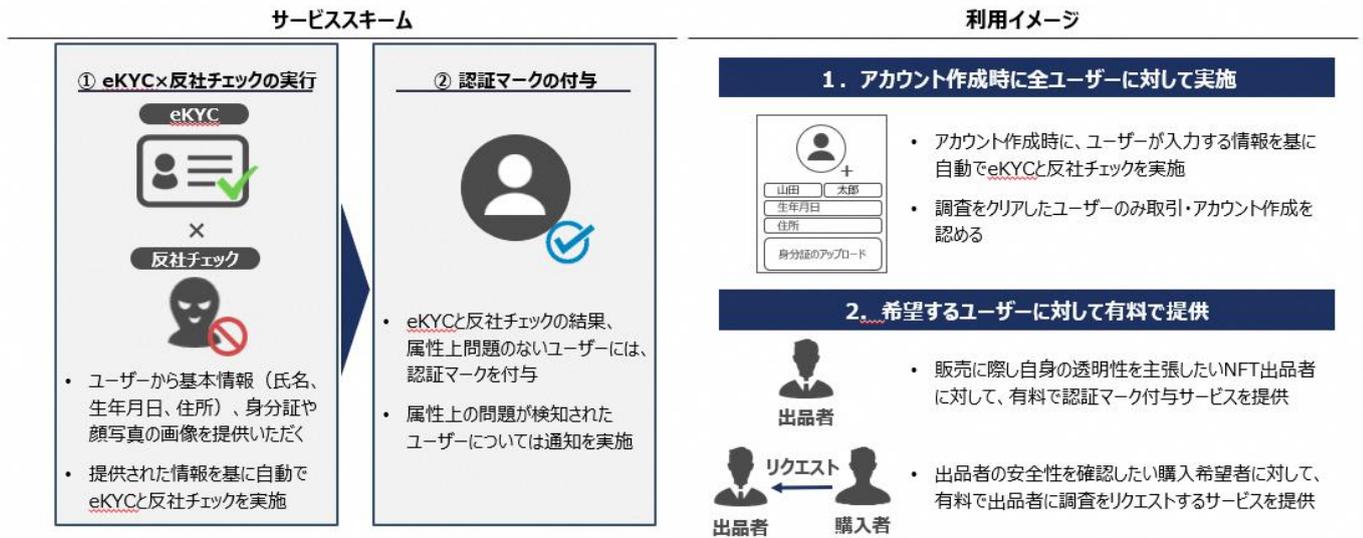
当社とネクスグループとの間で合意している資本業務提携の内容は以下のとおりです。

(1) 業務提携の内容

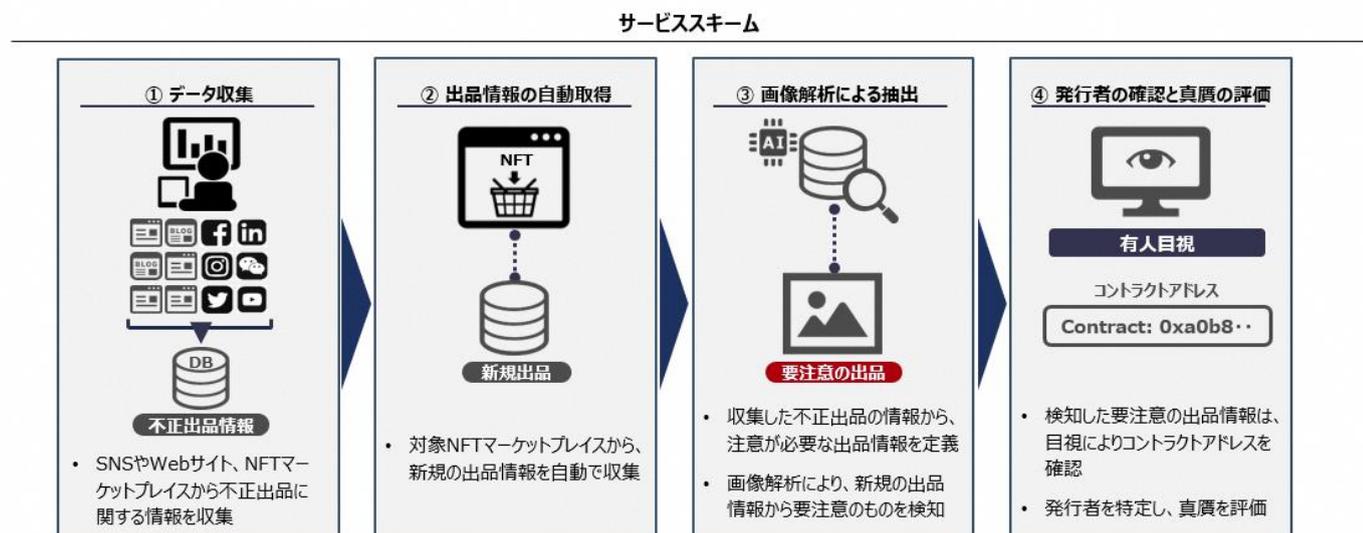
① トークンエコノミー関連セキュリティサービスの拡大

ネクスグループおよび関連会社が持つプラットフォームを活用し、暗号資産やNFTの取引における安全性・信用性を担保するデジタルリスクソリューションの提供を拡大させます。

【例1：eKYC（オンライン本人確認）と反社チェックを組み合わせた取引所における安全性保証サービス】



【例2：画像解析技術を用いたNFTマーケットにおける不正出品検知サービス】

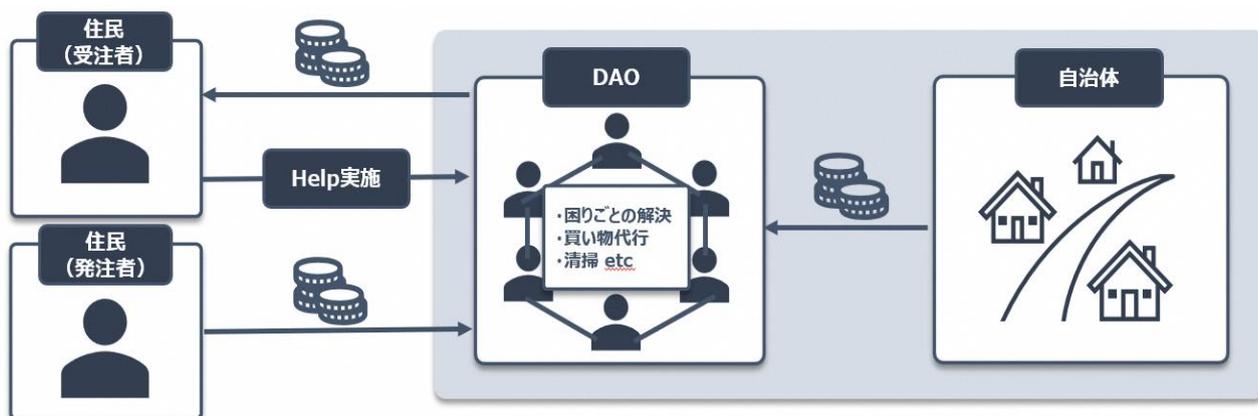


② ネクスグループおよび関連会社が発行する暗号資産の利用促進・価値向上

当社グループが、「WEB3タウン」に関する取り組みを公表している岩手県紫波町などの地方自治体との連携により構築を目指す、地方創生に主眼を置いたメタバースやDAO上において、ネクスグループが発行する「ネクスコイン」等の暗号資産を決済手段として活用することで、当該コインの取引量の増加・バリューアップを目指します。

【活用例：自治体DAOにおけるHelp to Earnスキーム】

DAOを介した地域住民同士の手助けに対する報酬として、トークンを付与。



③ Web3.0領域における新規サービスの共同開発

ネクスグループのブロックチェーン技術やトークンエコノミーに関する知見と当社のデジタルリスクマネジメントに関する知見を融合させることで、革新的なサービスの創出を狙います。

(2) 資本提携の内容

当社は、ネクスグループの株主である株式会社スケブベンチャーズより、ネクスグループ普通株式 1,337,791株（発行済株式総数に対する割合：4.9%）を2022年12月26日に総額214,046,560円にて取得する予定です。

3. 資本業務提携の相手先の概要

(1) 名称	株式会社ネクスグループ	
(2) 所在地	岩手県花巻市柵ノ目第2地割32番地1	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 石原 直樹	
(4) 事業内容	メタバース・デジタルコンテンツ事業 IoT関連事業 暗号資産・ブロックチェーン事業	
(5) 資本金	1,000万円（2021年11月30日時点）	
(6) 設立年月日	1984年4月	
(7) 純資産	945,976千円（2021年11月30日時点）	
(8) 総資産	4,537,397千円（2021年11月30日時点）	
(9) 大株主及び持株比率	(2022年5月31日時点) 株式会社シークエッジ・ジャパン・ホールディングス 21.52% 株式会社スケブベンチャーズ 16.43% 投資事業有限責任組合デジタルアセットファンド 8.88% 株式会社フィスコ 8.75% 株式会社クシム 7.82% 株式会社実業之日本社 6.02% 岡 秀朋 2.45% 株式会社ケア・ダイナミクス 1.39% 水野 勝英 0.84% シュハリ・イニシアティブ株式会社 0.74%	
(10) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	記載すべき該当事項はございません。
	人的関係	記載すべき該当事項はございません。
	取引関係	記載すべき該当事項はございません。

	関連当事者への該当状況	記載すべき該当事項はございません。		
(11) 当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態				
	決算期	2019年11月期	2020年11月期	2021年11月期
純	資	2,234百万円	825百万円	945百万円
総	資	6,685百万円	4,780百万円	4,537百万円
1	株当たり純資産	100.22円	7.10円	56.17円
売	上	9,670百万円	6,561百万円	4,848百万円
営	業	△633百万円	△620百万円	△208百万円
経	常	△678百万円	△597百万円	△133百万円
当	期	△1,272百万円	△1,361百万円	303百万円
1	株当たり当期純利益	△85.40円	△91.36円	20.39円
1	株当たり配当金	0円	0円	0円

4. 日程

- (1) 資本業務提携契約・株式譲渡契約締結 2022年12月26日
- (2) 業務提携開始(※)・株式取得 2022年12月26日

※上述の個別サービスの提供開始時期等詳細については、今後ニュースリリース等でお知らせいたします。

5. 今後の見通し

本件は、中長期的な観点から当社の業績及び企業価値向上に資するものと考えておりますが、2023年2月期の業績に与える影響は軽微であると見込んでおります。今後、重要な影響を与える事象が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以上